

市民会館改築実施設計概要

区分	室名等	規模等	内 容	図面頁
主 ホ ー ル	ホワイエ	3階ホワイエ 1,245 m <sup>2</sup>  第1、第2、第3バルコニーホワイエ 1,018 m <sup>2</sup>	やすらぎとゆとりを生む広い空間 床はカーペットと大理石の組合せ 3階ホワイエの外側壁面は外壁と同様の採光ガラス部分を混ぜたガラス繊維強化コンクリート 第1、第2、第3バルコニーホワイエの外側壁面はガラス 開演前、幕間を楽しむ広いドリンクコーナー2箇所、床面は大理石及び御影石	
	トイレ(3階、第1・第2・第3バルコニーホワイエ)			
		女性用54 身障者2 男性用大10 小19 身障者1 身障者共同4	男女比6:4以上で十分な数を確保 3階ホワイエの女性用は出入口を分けて設置 一部温水洗浄機付き 基本設計のトイレ数→ 実施設計 女性用 46 → 54 身障者 1 → 2 男性用大 8 → 10 小 16 → 19 身障者 1 → 1 身障者共同 2 → 4	
	客席	1,605 m <sup>2</sup> 1,800席 席幅 52 cm 前後 95 cm  ただし、 バルコニー席は 良好な視認性(サイトライン) 確保のため 前後 90 cm	最大視距離30mの馬蹄形ホール 客席天井部の昇降により大ホール、又は中ホールに機能を変更 前舞台やバルコニー席等使用形態で幅広い客席規模に対応 ホール残響時間 ・大ホール 1.4 ~ 1.7 秒 (コンサート形式の場合 1.6 ~ 1.9) ・中ホール 1.1 ~ 1.4 秒 居住域空調システムの採用により省エネルギー化	

区 分	室 名 等	規 模 等	内 容	図 面 頁		
主 ホ ー ル	客席		客席床はフローリング、通路はカーペット 音響を重視した壁面（スタッコ） バリアフリーに配慮した2台のエレベーター（11人乗）を設置 仮設字幕スーパー装置設置可能 聴覚障害者のための補聴システム、 同時通訳ヒアリングシステム設置 身障者用客席は、1階中央横通路及び各バルコニーの出入口付近に設置 誘導灯にフラッシュタイプを導入			
			内 訳		席数	内身障者
			スロープ席		943	4
			スロープに続く第0バルコニー席		230	—
			第1バルコニー席		224	2
			第2バルコニー席		220	2
			第3バルコニー席		183	2
			計		1800	10
			第0,1,2,3バルコニー立見席		100	—
			親子室（防音鑑賞室）		親子3組	
使 用 区 分	席 数					
大ホール	1,800					
オーケストラピットを使用する場合、 又は前舞台を使用する場合	1,649					
中ホール	1,397					
第1バルコニーを使用しない場合	1,173					
バルコニー状席を使用しない場合	943					

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
主ホール	客席		注) オーケストラピットを使用する場合又は前舞台を使用する場合は151席分客席数が減少、最小使用となるスロープ状席使用の場合	792
			実験劇場(奥舞台にロールバック客席)	400
	舞台	1,740 m <sup>2</sup>	フレキシブルな田の字型四面舞台 プロセニウム 間口 14.4 m ~ 16.2 m 高さ 7.0 m ~ 15.0 m 音響反射板設置 主舞台は防音シャッターで区画 フライタワー収納バトン56本 脇花道仮設可能 道具迫(7.5 m×2.8 m) 搬入ヤードが後側舞台、後舞台に隣接 エレベータ接続 搬出入 { 3 m×2.5 m 2.5 t、61人乗 } ×1台 大型(20人乗)×1台 技術専用(6人乗)×1台 液晶プロジェクター正面、裏面設置 バルコニーライト設置	
	搬入ヤード	553 m <sup>2</sup>	40フィートコンテナトレーラー2台に同時対応 楽屋搬入及びスタジオ搬入も可能	
	調光室	14 m <sup>2</sup>	舞台照明調光室	
	映写室	14 m <sup>2</sup>	舞台映像映写室	
	音響調整室	13 m <sup>2</sup>	舞台音響調整室	
	舞台映写調整室	28 m <sup>2</sup>	背面映写及び実験劇場の調整室 採光口として奥舞台に自然光	

区分	室名等	規模等	内 容	図面頁	
主 ホ ー ル			ロビーからの舞台作業公開用ブース		
	舞台監督室	13 m <sup>2</sup>	舞台監督指揮室		
	照明室等	61 m <sup>2</sup>	フォロースポット室×2		
	機械室等	396 m <sup>2</sup>	空調機械室、昇降天井機械室		
	舞台倉庫等	135 m <sup>2</sup>	舞台周囲に機能配置 ・上手舞台袖倉庫 ・下手舞台裏倉庫 ・ピアノ庫(2台収納)		
	楽屋諸室		舞台と同レベルで設置 自然採光で快適な室内環境 ステージモニター装置全楽屋設置		
	小楽屋(大)	21 m <sup>2</sup>	シャワー・トイレ付き×3室		
	小楽屋(小)	14 m <sup>2</sup>	トイレ付き×7室		
	大楽屋	100 m <sup>2</sup>	約30人用×2室 会議室利用可能		
	中楽屋	50 m <sup>2</sup>	約15人用×4室 会議室利用可能		
	応接室	30 m <sup>2</sup>	小楽屋(大)と接続可能 会議室利用可能		
スタッフ室	28 m <sup>2</sup>	主催者スタッフ控室 会議室利用可能			
主催者控室	25 m <sup>2</sup>	主催者控室 会議室利用可能			
ラウンジ	72 m <sup>2</sup>	休憩コーナー 簡易キッチンカウンター設置			

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
主ホール	発声室	7 m <sup>2</sup>	発声用遮音室	
	衣装室	42 m <sup>2</sup>	衣装合わせ・保管室	
	メイク ウィッグ室	24 m <sup>2</sup>	メイク、かつら合わせ・保管室	
	洗濯室	9 m <sup>2</sup>	衣装、衣類洗濯室	
	染色室	9 m <sup>2</sup>	衣装等染色室	
	シャワー室	22 m <sup>2</sup>	男女各2ブース	
	トイレ	女性用5 男性用大1 " 小2 共同3 身障者共同1	温水洗浄機付き	
	警備員室	20 m <sup>2</sup>	楽屋口警備室	
楽屋ロビー	79 m <sup>2</sup>	待合ロビー		
小ホール	小ホールホワイエ		3階ロビーと共用	
	トイレ			
客席	142 m <sup>2</sup> 240席 席幅 50 cm 前後 90 cm	劇場型固定客席 ギャラリーに仮設で約40席の簡易客席が増設可能 客席最前列入口側は身障者対応2席に変換又は取り外し可能 ホール残響時間 1.1 ~ 1.4 秒 客席床はフローリング 壁面はスプルス目透し張り 聴覚障害者のための補聴システム、同時通訳ヒアリングシステムに対応 誘導灯にフラッシュタイプを導入		

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
小ホール	舞台	118 m <sup>2</sup>	観客との一体感を生むワンボックスタイプの舞台 仮設プロセニウム（最大間口11m）で舞台袖確保（1.5間）が可能 舞台と客席を分ける引き幕設置可能 作業環境に配慮したトップライト昇降式バトン11本 安全な作業と自由な照明が可能な照明ブリッジ4列 舞台裏直結の搬出入エレベーター（2.2m×2.8m、2t）	
	搬入ヤード	87 m <sup>2</sup>	2tトラックに対応 舞台裏へ直結の搬出入エレベーター	
	舞台調整室	24 m <sup>2</sup>	舞台照明・音響調整室 使い易さに配慮した調整機器 区画したアンプ室で温度管理可能	
	楽屋諸室			
	楽屋（大）	36 m <sup>2</sup>	約20人用×2室	
	楽屋（小）	11 m <sup>2</sup>	2室	
	スタッフ室	19 m <sup>2</sup>	和室	
	シャワー室等	8 m <sup>2</sup>	シャワーブース×1 洗面・洗濯・給湯	
	トイレ	女性用2 男性用大1 " 小1 身障者共同1	温水洗浄機付き	
	楽屋倉庫	22 m <sup>2</sup>	楽屋倉庫	
受付	15 m <sup>2</sup>	楽屋口管理		

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
	機械室	64 m <sup>2</sup>	空調機械室	
メインエントランス			雨天時には大きな雨よけになる正面キャノピー 十分な広さをもつ車寄せ 2台分の身障者用駐停車スペース 視覚障害者のための音声ガイドシステム設置	
	エントランスホール	690 m <sup>2</sup>	床面大理石の広いエントランスホール 3階ロビーに導くカーペット敷き大階段 バリアフリーに配慮した大階段に併行するスロープ式エスカレーター 3階ロビー、屋上庭園を結ぶ2台の大型(15人乗)エレベーター 事務室と接続した機能的な案内・チケットカウンターコーナー クローク対応省力化を図るロッカーコーナー 案内を補完する情報端末コーナー 簡便な自動販売機コーナー	
	トイレ	共同4 身障者共同1	温水洗浄機付き	
ロビー		1,520 m <sup>2</sup>	大ホールゾーンと小ホール、レストランゾーンをつなぐ施設配置、利用者動線の結節点 多目的利用が可能な広い空間を確保 床は大理石とカーペット クロークや飲食サービスも可能なロングカウンター 駐車場など施設南側からの利便と避難動線に配慮したサブエントランス 利用者に開かれたフリースペース、様々な展示も可能	

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
ロビ			居住域空調システムを採用して省エネルギー化	
	トイレ	女性用10 男性用大3 " 小4 身障者共同1	温水洗浄機付き	
	レストラン	322 m <sup>2</sup>	オープン形式の軽食・喫茶コーナー 自由な交流の場、収容約60名 床は大理石	
	厨房	33 m <sup>2</sup>	レストラン厨房	
	トイレ等	17 m <sup>2</sup>	レストラントイレ 客用×2 スタッフ用×1 スタッフ用ロッカー(男女)	
リハ サル 諸室 等			集会や大会など会議室利用及び公演後のレセプションなども可能	
	大リハーサル室	384 m <sup>2</sup>	主舞台同大のアクティングエリアに 舞台袖スペースも一部確保 天井高 5.5m 屋上庭園を望むことができる開放的 で閉塞感のない空間 床はフローリング	
	中リハーサル室	185 m <sup>2</sup>	音響に配慮した斜壁面 天井高 4.0m 側舞台上部テラスを望むこと ができる閉塞感のない空間 床はフローリング	
	控室等	44 m <sup>2</sup>	2室 小リハーサル室としての利用が可能	

区分	室名等	規模等	内 容	図面頁
リ ハ ー サル 諸 室 等	ロビー等	119 m <sup>2</sup>	屋上庭園への出入口のあるロビー 簡易キッチンサービスカウンター設置 エレベーター接続 ・搬出入 { 3 m×2.5 m 2.5 t、61人乗 } ×1台 ・大型(20人乗)×1台	
	トイレ	女性用3 男性用大1 " 小2 身障者共同1	温水洗浄機付き	
	倉庫	41 m <sup>2</sup>	リハーサル室倉庫	
ス タ ジ オ 諸 室	造形スタジオ	125 m <sup>2</sup>	大道具などの製作場 木工、金属加工、塗装等	
	スタジオ	96 m <sup>2</sup>	小ホールのリハーサル室機能兼備の 多目的室 会議室利用も可能	
	作業室等	76 m <sup>2</sup>	舞台用の音響や映像ソフト製作作業 用遮音スタジオ スタジオ倉庫	
1 階 事 務 ・ 管 理 諸 室			フリーアクセスフロア デジタル、光等通信情報化対応	
	事務室等	187 m <sup>2</sup>	事務室、館長室、ロッカー室等 館長室は応接室に接続	
	会議室	25 m <sup>2</sup>	事務室隣接多目的室 必要に応じ救護室、託児室兼用利用	
	応接室	29 m <sup>2</sup>	館長室隣接応接室 貴賓室兼用	

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
1階	清掃員控室	19 m <sup>2</sup>	清掃業務員控室（トイレ、シャワー、洗濯、ロッカーを設備）	
	警備員室	11 m <sup>2</sup>	職員通用口詰所	
2階 会議室等			平常時は会議室、防災課事務室 災害対策本部設置時は本部機能を発揮 デジタル、光等通信情報化対応	
	会議室 A	63 m <sup>2</sup>	可動間仕切で区分使用可能 小ホール用リハーサル室に兼用 災害対策本部指令室用大型ディスプレイ装置設置 フリーアクセスフロア	
	会議室 B	61 m <sup>2</sup>		
	トイレ	女性用2 男性用大1 " 小1 身障者共同1	温水洗浄機付き	
	中央監視室	24 m <sup>2</sup>	施設設備中央監視室 1階事務室にモニター装置設置	
	防災課事務室	125 m <sup>2</sup>	フリーアクセスフロア	
	無線室	52 m <sup>2</sup>	防災無線機器室（デジタル、完全独立非常電源給電システム）	
	倉庫	9 m <sup>2</sup>	防災課事務室倉庫	
	機械室	9 m <sup>2</sup>	空調機械室	
地下部分	倉庫	234 m <sup>2</sup>	舞台奈落倉庫	
	機械室等	561 m <sup>2</sup>	空調等機械室 熱源機械室、ポンプ室等 電気室	

区分	室名等	規模等	内容	図面頁
地下部分	奈落	170 m <sup>2</sup>	深さ3 m、仮設迫設置可能	
	オーケストラ ピット	96 m <sup>2</sup> 客席 151人分	オーケストラピット迫 客席ワゴン収納庫	
	控室等	42 m <sup>2</sup>	控室 A、B 楽器棚を隣接確保	
屋上	屋上庭園	1,111 m <sup>2</sup>	市民が自由に憩えるひろば 植栽による緑化 床面木製デッキ 練習や出演の合間のリラックス、リフレッシュ空間 エントランスとのエレベーター接続 大型(15人乗)×2台	
その他	外壁		曲線外壁はGRC(ガラス繊維強化セメント)フッソ樹脂クリア塗装のダブルスキン(2重構造)で、断熱性に優れるほか、メンテナンスが簡易 2重壁の間に照明を設置してライトアップ フライタワーと小ホール部は着色キャストアルミパネル	
	太陽光発電		フライタワーにソーラーシステムを設置して約10KW太陽光発電を行い防災関係機器、事務関係機器バックアップ電源として重点給電 省エネルギーのため、施設の照明、空調などはゾーンごとに出力調整が可能	
	防災無線アンテナ		フライタワーにデジタル無線アンテナを2本設置	